

放課後児童クラブの整備と質の向上について

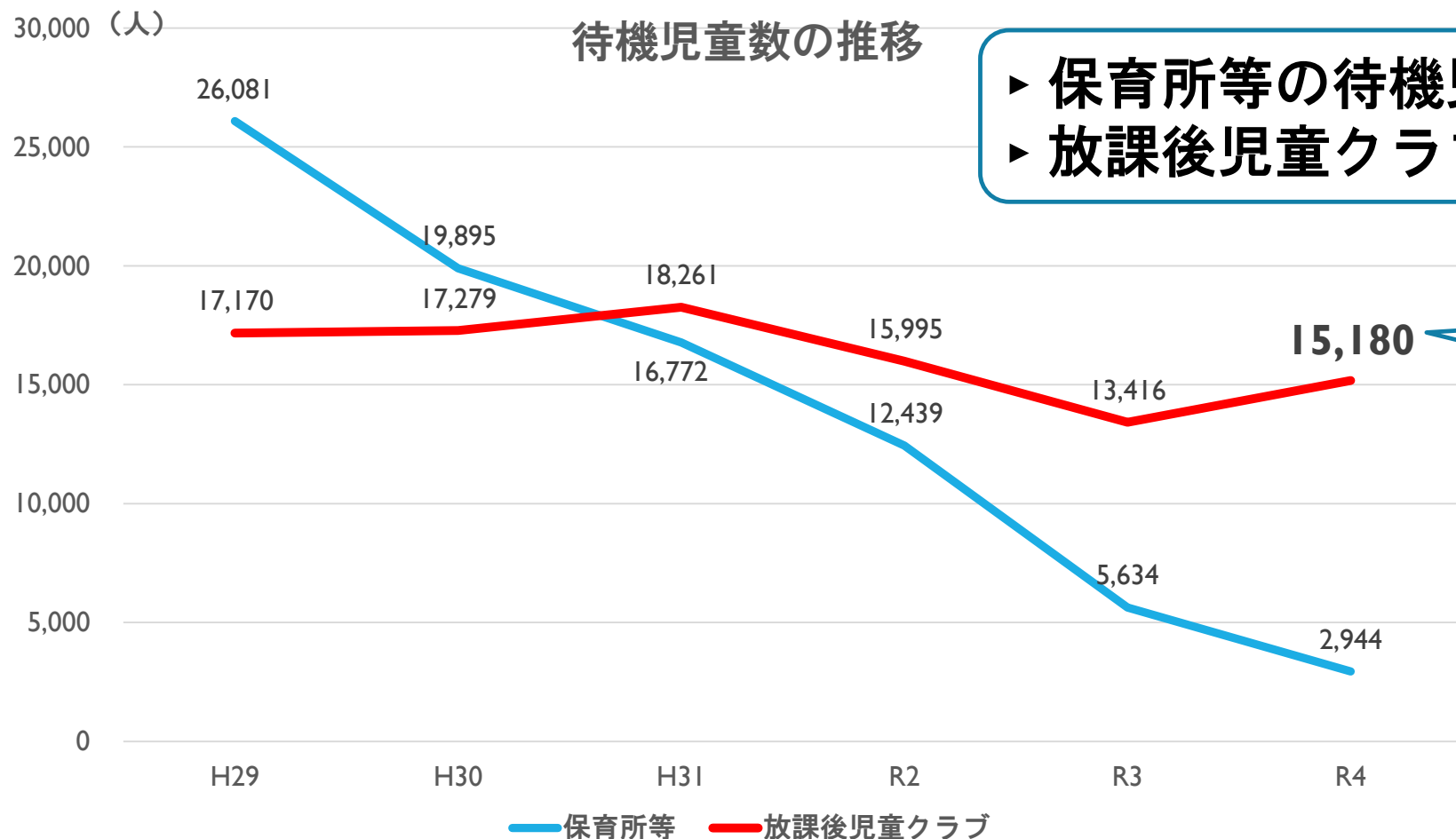
九都県市首脳会議 千葉県提案



千葉県マスコットキャラクター
「チーバくん」

「小1の壁」

子どもの小学校入学とともに、
保育所等に代わる預け先がなくなる



- ▶ 保育所等の待機児童数は減少傾向
- ▶ 放課後児童クラブの待機児童数は横ばい

うち九都県市で6,208人
(全国の約4割強)



新・放課後子ども総合プラン（2019～2023年度）

- 2023年度末までに計約30万人分の受け皿を整備
- 新たに開設する放課後児童クラブの約80%を小学校内で実施
- 子どもの主体性を尊重し、健全な育成を図る放課後児童クラブの役割を徹底

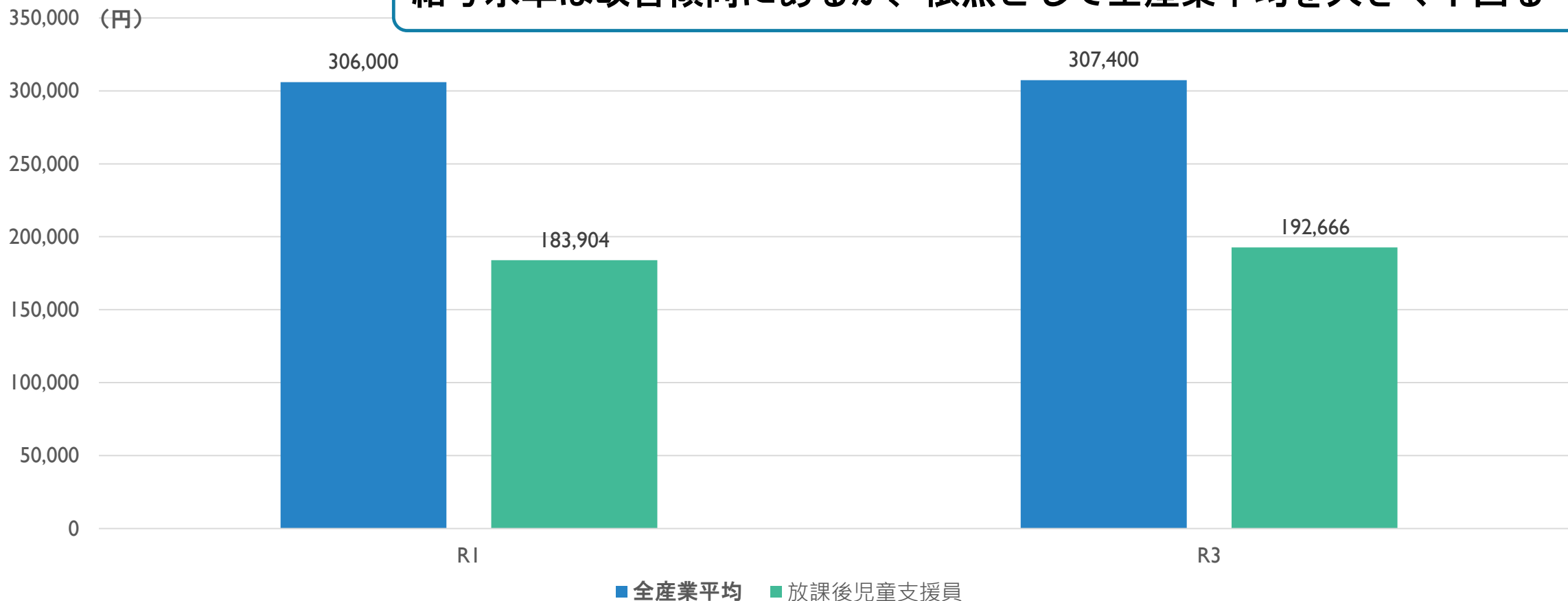
プランは今年度末で終期を迎えるが・・・



- 待機児童数は約15,000人と解消していない
- ◎ 登録児童数は約139万人と過去最高を更新

放課後児童支援員の給与水準

給与水準は改善傾向にあるが、依然として全産業平均を大きく下回る



厚生労働省「賃金構造基本統計調査」、厚生労働省委託調査「放課後児童クラブの運営状況及び職員の処遇に関する調査」
(みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社) をもとに作成

子どもの豊かな成長に向けて

	放課後児童クラブ	放課後子供教室
所管	こども家庭庁	文部科学省
対象	共働き家庭の小学校就学児童	全ての子供
内容	適切な遊びや生活の場を提供	地域住民等の参画による学習支援や多様な体験活動

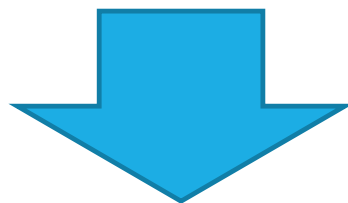


- ・ 保護者の就労を要件としない児童の受け入れ
- ・ 地域のニーズにあった様々な体験や学習のプログラムの実施 など

地域の実情に応じ運用できるよう、柔軟に活用できる補助制度の拡充等

子どもの安全・安心のために

放課後児童支援員がわいせつ行為等の不適切行為をするなどして資格の認定者名簿から削除された場合の対応



子どもが安全・安心に過ごすため、国の責任において、わいせつ行為等の不適切行為の排除に向けた制度の整備が必要

要望内容

- 1 「新・放課後子ども総合プラン」の後継プランの策定による受け皿の整備促進
- 2 放課後児童支援員の更なる処遇改善や資質の向上
- 3 地域の実情に応じて柔軟に活用できる補助制度の拡充等
- 4 わいせつ行為等の不適切行為の排除に向けた制度の整備